

# しずてつの介護 ICT・DX チャレンジ ①

## ケアマネジャー業務

# FAX送信にRPAを導入しています！

RPAとは？

パソコン上の作業を自動化するソフトウェアの総称で、特に定型作業が得意。Robotics Process Automationの略。



ケアマネジャーが作成するサービス提供票を仕分けし、サービス事業所（デイサービス、ヘルパー事業所）へ毎月FAXを送信している。

⇒仕分け・送信をロボットが自動処理！

<サービス提供票とは？>

利用者様が、その月に利用する介護サービスをまとめた票

## BEFORE

- ・誤送信・誤仕分け防止のため各事業所2人体制でWチェック
  - ・大量の書類を送信するため、Wチェックが業務時間をひっ迫。
- ⇒ スタッフへの負担大

## AFTER

- ・Wチェックや送信作業が削減でき、業務時間を1か月56時間削減！
- ・ヒューマンエラーの削減（誤送信防止）
- ・月2,400枚分の印刷コスト削減！

※データは2事業所分

# しずてつの介護 ICT・DX チャレンジ ②

デイサービス

## 送迎計画作成にシステムを活用！

送迎計画とは？

ご利用者様を安全に効率よく送迎するために、ルートや車内の配席を定めたもの。

<これまで>



送迎ルートや配席、  
情報の連携など、計画作成は  
すべて手書き・手作業...

<計画作成支援システム導入！>

システム間連携で  
利用者情報が  
自動反映！



作成した  
送迎ルートは  
カーナビに転送！

短時間で簡単に  
計画作成可能！



<現在>



計画作成や  
送迎業務が  
劇的に改善！

BEFORE

- ・地図やデータを使い  
**手書き**で計画作成
  - ・送迎**計画の変更**は  
毎日発生
  - ・**感覚と経験に頼った**計画作成
- 多くの時間・  
労力が必要

AFTER

- ・少ない時間で計画作成が可能！  
→ **作成時間を60%も削減！**
- ・**利用変更への対応力も強化！**
- ・計画作成業務や運転業務の  
**属人性が低減！**

## 社内SNSで情報共有を活発化！



各施設・部署の  
イベントやスタッフ紹介、  
装飾、業務などを  
共有！

アプリ「BAND」で  
各所からの情報  
発信の場を創設！



装飾

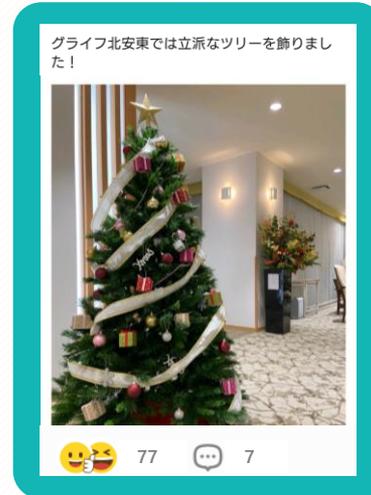


イベント



スタッフ紹介

(投稿画面)



2019年7月から始動、  
2022年12月23日時点で

累計投稿

366本！



### BEFORE

・自身の業務範囲以外のことを  
知る場がなかった

→他の事業所の取り組みや  
スタッフがわからない



### AFTER

・アプリ利用で職種問わず参加可能  
→取り組みが「見える化」した

・部内のスタッフを身近に  
感じられるようになった



→相互理解によるチーム力向上

## 訪問介護での情報伝達をシステム化！

✓ サービス提供責任者 (サ責)※と訪問ヘルパー間の情報伝達は、訪問介護サービスの起点となる重要な業務です。

### ◆これまで



サ責

訪問ヘルパー

サ責とスタッフ間の  
日常的な情報伝達は電話や紙

### ◆現在



訪問ヘルパーは、サービス状況等を  
アプリで都度入力するだけ！



けあピアノート

記録ツールを導入！

サ責は場所を問わず入力内容をリアルタイム  
チェック可能！



日	08:00-09:00	09:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00
03月11日(月)	訪問介護 (サ責)	訪問介護 (ヘルパー)							

※サービス提供責任者→適切な訪問介護サービスを提供するためにスタッフ、利用者様、その他関係各所との連絡調整を行う管理者。

### BEFORE

- ・各スタッフは、業務状況を一日の終わりに電話で報告していた  
→情報伝達に時間と労力を要していた
- ・サ責は外出先でサービスの状況を詳しく確認できなかった

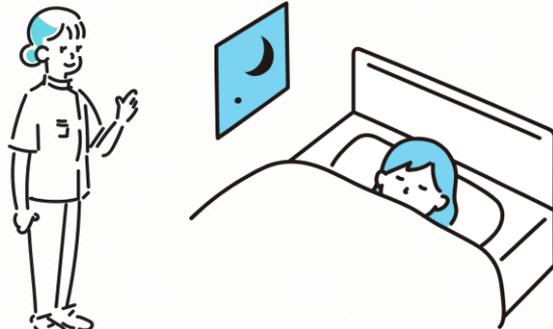
### AFTER

- ・サービス状況がリアルタイムで確認可
  - ・アプリ利用で電話や紙より確実な記録  
→連絡業務の負担軽減と精度向上
- ↓
- ✓業務量が減少し働きやすさ向上！
  - ✓情報伝達向上でケア品質確保！

## 見守り業務にICT機器を導入しています

### <見守り業務とは？>

夜間に、入居者様の睡眠状況、安否、  
所在を確認する業務



基本的に直接訪問で確認

### BEFORE

- ・直接訪問のみの見守り業務では...
- ✓リアルタイムに全体を把握することが困難な場面あり
- ✓入居者様の睡眠を妨げてしまうことも



### <見守り機器「眠りSCAN」\*導入！>

各入居者様の睡眠、呼吸状況を一目で把握可能！



### \*眠りSCANとは？

...ベッドの下に敷くことで、睡眠や  
呼吸状況などを把握できるセンサー

〇〇様が離床されたので  
もう一度訪問しよう...

### AFTER

- ・睡眠状況をリアルタイムかつ一目で全体把握可能！
- より適切な訪問が可能に！
- ✓もしもの時も迅速に対応可能
- ✓入居者様の質の高い睡眠を確保



# しずてつの介護 ICT・DX チャレンジ ⑥

## 訪問介護の情報連携向上！

✓ サービス提供責任者 (サ責)※は日々ご利用者様のご家族、ヘルパー、ケアマネジャーと多くの方と情報連携を行っています。



※サービス提供責任者→適切な訪問介護サービスを提供するためにスタッフ、利用者様、その他関係各所との連絡調整を行う管理者。

### BEFORE

- ・電話や紙、メールなど様々なツールを使用し、時間と労力を要していた。
- ・時系列でサービス状況を把握するまでに時間を要していた。

### AFTER

- ・情報集約することで状況が視覚化
- ・より確実・スピーディーに伝達
- ✓ 業務のスリム化！
- ✓ 情報連携向上でケア品質確保！